

**2007-5月の変更事項について**

## ◎ 管理形質に係る遺伝的パラメータの変更

遺伝的能力評価に使用する遺伝的パラメータについては、評価モデルを変更した際などに見直しが必要であるほか、経年による情報の蓄積とともに見直すことが必要です。

管理形質（気質、搾乳性、分娩難易）については、1997（平成9）年から評価を行ってききましたが、その後10年経過し一定量の情報が蓄積されたことから、2007-5月評価以降新たに推定した遺伝的パラメータを使用することとしました。

形質	旧（現行） 遺伝率	新（2007-5月以降） 遺伝率
気質	0.11	0.08
搾乳性	0.20	0.11
分娩難易	0.04	0.04